



## 教官（北海道大学低温科学研究所）公募

1. 公募人数：寒冷陸域科学部門・助教授1名
2. 研究分野：雪氷と気候の相互作用あるいは氷河・氷床の動力学に関する研究。  
当研究所は、寒冷圏および低温条件下における科学現象の基礎と応用の研究を目的とする全国共同利用の研究所であり、その中で当該部門は、地球システムにおける寒冷陸域の役割について地球科学的側面および環境科学的側面から総合的に研究しております。  
なお、教育は、北海道大学大学院地球環境科学研究科・地圏環境科学専攻を担当して頂く予定です。
3. 着任時期：なるべく早い時期
4. 提出書類：
  - a. 履歴書（連絡先、大学入学以降の学歴、研究・教育歴、学位、受賞歴など）
  - b. 研究業績目録（査読制度のある学術誌に発表した原著論文、総説、著書、その他などに分ける）
  - c. 主要論文別刷あるいはコピー10編以内（研究業績目録に印をつける）
  - d. 科学研究費などの採択状況
  - e. 国内外の学会などでの活動状況（役職や編集委員などの担当歴、会議やシンポジウムの企画など参考になる事項）
  - f. これまでの研究概要と成果（2,000字程度）
  - g. 着任後の研究計画、研究展望、抱負など（2,000字程度）
5. 公募締切：平成15年11月28日（金）必着
6. 情報入手・問い合わせ先：
  - ①研究所の概要、関連する研究分野のスタッフについては、当研究所のホームページ（<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/>）をご覧ください。
  - ②直接の問い合わせ先  
北海道大学低温科学研究所 教授 本堂 武夫  
Tel：011-706-5466, Fax：011-706-7142  
E-mail：hnd@lowtem.hokudai.ac.jp
7. 書類提出先：
 

〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目  
北海道大学低温科学研究所長 本堂 武夫  
（封筒の表に「寒冷陸域科学部門助教授応募書類」と朱書き、書留でお送り願います）。

**編集後記：**最近、ガーデニングに凝っています。園芸が趣味になるなんて、以前は想像もしなかったのですが、これがなかなか楽しいのです。栽培する品種を選び、育て方を調べ、土を作り、花壇あるいはコンテナに植え、水や肥料を与え、成長する様を観察し、病気や虫害に気を配り、そして成果（花・葉・枝・実）を得る。失敗することもあるし、意外な発見に出会うこともあります。まるで生物学実験や化学実験のようです。私の場合、庭を綺麗にするというのは副次的で、知的好奇心を満たし、達成感を得るといのが主な目的だったりします。

果樹、一年草、多年草、色々育てていますが、一番のめり込んでいるのが、薔薇です。薔薇は分類上、樹木なのですが、極めて成長の速度が速いために日々そ

の様子に変化し、生物学実験（？）の対象としては最適です。しかし、美しさ優先の品種改良が極端に進んだ結果として病気や害虫に弱く、大量の肥料や微量元素を必要とし、定期的に行わなければならない剪定にも様々なテクニックがあるため、一般に薔薇は育てるのが難しいとされています。また、薔薇の品種には膨大なバリエーションがあり、主だった園芸品種だけでも数百種類に上り、それぞれが特徴的な容姿・香りを持っているのですが、育て方もそれぞれ異なっているために難しさに拍車をかけています。ところが、これらが逆に、マニア心をくすぐるのです。私も色々な品種の薔薇を並べて育てています。

こんな趣味を持ってからというもの、毎日の天気気がなくなって仕方ありません。雨が降れば「ああ、薔薇